

《平成27年2月～3月 市政モニター通信》

| 企画課の受付日 | 担当課 | 件名 | 提案・意見の概要 | 回答の趣旨 |
|-------------|-----------|------------------------|---|--|
| 平成26年11月27日 | 介護保険課 | 地域包括支援センターの周知啓発活動について | 地域包括支援センターについて、家族や周りに介護の支援が必要でない方は、センターの存在を全く知りません。高齢者支援施策は大変良いことだと思いますが、平成18年から長い時間を経ており、再度周知啓発活動を実施してはいかがでしょうか。 | 地域包括支援センターは、平成17年の介護保険法の改正により、「高齢者が住みなれた地域でその人らしく暮らしていくことを支援する拠点」として導入され、総社市でも、平成18年4月に設置した。 平成24年4月からは、市内6か所の法人に委託することで、より地域住民の皆さんに近いところで高齢者とその家族の支援にあたっている。介護に関する相談件数は、年々増加している現状であり、市としても「地域包括支援センター」について、さらに広報紙への掲載など、あらゆる機会を捉えて住民の方々に周知徹底していければと考えている。 |
| 平成27年2月2日 | 企画課 | 当市情報でインターネット記載事項訂正の要否 | ウィキペディアで総社市を検索すると、歴代市長が竹内市長と片岡市長しかいない。合併前の歴代市長を掲載したほうが良いと思う。また、総社市の名所に清音温泉が掲載されていた。現在運営されているかどうかは承知していないが、利用できないのなら抹消するべきではないのか。 | 現在の総社市は、旧総社市、山手村、清音村が対等合併して誕生した新市であり、旧総社市とは区別して考える必要があることから、歴代の市長は合併後の市長のみ掲載している。清音温泉については削除した。 |
| 平成27年2月2日 | 企画課 | 当市出前講座追加項目の検討について | 現在実施している出前講座は30種類あります。できれば追加していただきたい項目として 1、後期高齢者の医療制度及び成年後見人制度 2、お口の健康講座 3、認知症とその予防 4、食中毒予防と食品衛生 5、家庭で飼う犬、猫との上手い付き合い 6、地域が主役のまちづくりのために | 各担当課に確認後、企画課が取りまとめ一括して回答（内容は以下のとおり） 1、後期高齢者の医療制度及び成年後見人制度 後期高齢者の医療制度に費え、現在は出前講座として設けていない。また、今後も出前講座として設ける予定はないが、別途市民課の窓口で申し出をいただいたら説明に伺う。成年後見人制度については、出前講座メニュー表の21番で講座を設けている。 2、お口の健康講座 子どもが対象となる虫歯予防の健康講座は、出前講座メニュー表の15番で設けている。大人が対象のものについては、19番の講座が該当する。 3、認知症とその予防 出前講座メニュー表の22番で設けている。 4、食中毒予防と食品衛生 出前講座メニュー表の19番目の講座が対象となる。 5、家庭で飼う犬、猫との上手な付き合い方 市が行うものではないと考えます。 6、地域が主役のまちづくりのために 現在は出前講座を設けていない。また、今後も出前講座として設ける予定はないが、人権・まちづくり課の窓口で申し出をしていただけたら、地域づくり一括交付金制度の説明に伺います。 |
| 平成27年3月18日 | 人権・まちづくり課 | 伯備線総社駅プラットホームのかさ上げについて | 山陽新聞にJR西日本早島駅のホームかさ上げがJRでなく町の予算で行われた旨が掲載されていました。 実は伯備線総社駅も到着ホームと列車床面との差が高く(車両により違いがある)同様の声を耳にしていました。 総社市としては全額の費用負担をしてまでの処置は財政事情から困難としても、現実的にこうした問題を乗降客はもっており、市としてJR西日本に対して申し入れたらどうでしょうか。 | 伯備線総社駅や日羽駅のプラットホームの現状について、担当課でも利用しにくいと思われることから、JRに要望していること。また、引き続き機会のある際には伝えていくことを報告した。 |

《平成27年2月～3月 市政モニター通信》

平成27年3月27日 土木課

平成27年1月21日に昭和公民館移転新築説明会において質問した、美袋駅南側水路の冠水状況について、その後の対応状況はどうか

27年度中に浚渫することを連絡。

平成26年11月27日受付のご意見が反映できていなかったため、記載しています。